

文化芸術振興課長の仕事宣言！

文化芸術振興課長 松隈義和

①重点施策項目名	多彩な文化事業の展開を図ります
②目標値	アウトリーチ実施回数 〔平成30年度〕 現状値 36回 ⇒ 平成30年度末 35回以上 〔後期基本計画期間〕 平成26年度 31回 ⇒ 平成32年度 35回
③今年度の取組方針	質の高い文化芸術を鑑賞したり、体験したりできる機会を提供するため、アーティストを幼稚園や保育園、小中学校、まちづくり推進センターなどの施設に派遣します。
④今年度の取組結果	6月25日から3月10日までの間に、保健センター、市内の保育園・幼稚園、小中学校、各地区まちづくり推進センター、大型商業施設など40か所で訪問演奏を実施しました。 今年度は、バイオリン・ピアノ・チェロ等の楽器に、保育園・幼稚園・小中学校では、パーカッション・アコーディオン・ダンス・絵・朗読などを組み合わせた演奏を鑑賞してもらいました。
⑤数値目標の結果	予定していた40か所で実施し、今年度の目標を達成することができました。
⑥成果と課題 (次年度に向けて)	派遣するアーティストの分野を広げ、身近な場所で質の高い演奏や演技等に気軽に触れていただく内容としていきたい。

◇所管部長の指示

実績を踏まえ、今後も関係機関と連携を取りながら事業を継続すること。

文化芸術振興課長の仕事宣言！

文化芸術振興課長 松隈義和

①重点施策項目名	市民文化活動を振興し、文化芸術を担う団体・人材の育成を図ります
②目標値	文化事業入場・参加者数 〔平成30年度〕 現状値 37,984人 ⇒ 平成30年度末 30,000人以上 〔後期基本計画期間〕 平成26年度 27,818人 ⇒ 平成32年度 30,000人
③今年度の取組方針	コンサートや演劇、落語、映画など優れた文化芸術の催しを招致し、市民に鑑賞の機会を提供します。
④今年度の取組結果	ナオト・インティライミ、春風亭昇太・林家たい平、しまじろうコンサート、タクフェス、辻井伸行、さだまさし、優秀映画鑑賞など文化事業協会と協力し、29事業を実施し、約30,000人の参加がありました。
⑤数値目標の結果	入場者及び参加者の総数は、約30,000人となり、今年度の目標値を達成することができました。
⑥成果と課題 (次年度に向けて)	今後も入場者及び参加者にアンケートなどによる意見を聞き、様々な分野の優れた文化芸術を鑑賞する機会を採算も視野に入れながら市民に提供していきます。

◇所管部長の指示

身近な場所で優れた文化芸術に親しむよい機会であり、魅力ある事業メニューの検討を進めること。

文化芸術振興課長の仕事宣言！

文化芸術振興課長 松隈義和

①重点施策項目名	市民文化活動を振興し、文化芸術を担う団体・人材の育成を図ります
②目標値	文化祭入場・参加者数 〔平成30年度〕 現状値 24,649人 ⇒ 平成30年度末 22,000人以上 〔後期基本計画期間〕 平成26年度 18,075人 ⇒ 平成32年度 22,000人
③今年度の取組方針	次世代の文化芸術を担う団体や人材を育成し活動の成果を発表する場を提供するため、文化団体や実行委員会と連携し市民文化祭を実施します。
④今年度の取組結果	11月3日～4日及び7日に開催し、11月3日は、防災フェスタも同時に開催しました。 大ホール・小ホールでは、式典及び舞台発表、市民体育館では、一般展示、小中学生及び高校生の作品展示、ホワイエ及び諸室では、体験コーナー・お茶会等、更に今年度は、青少年育成市民会議研究大会を実施し、入場者及び参加者は、延べ21,015人でした。
⑤数値目標の結果	入場者及び参加者の合計は、延べ21,015人となり、開催日程の影響（開催日が例年より1日少ない）か、目標を達成することができませんでした。
⑥成果と課題（次年度に向けて）	今後、防災フェスタだけではなく、花の日とも同時開催する等、魅力ある内容及び取り組みを検討します。

◇所管部長の指示

市民に親しまれ、創作活動の意欲向上と魅力ある文化祭となるよう検討を重ねること。